

アニマルウェルフェアとは何か？

欧米の畜産先進国は 21 世紀に入って、それまでの生産性効率性を追求するために家畜の自由を閉じ込めてきた工場の畜産システムからアニマルウェルフェア畜産へ転換する『畜産革命』を起こしています。

また、世界動物保健機関 OIE も 2005 年から世界家畜福祉基準を策定しており、遅くとも 2020 年までに完成する予定です。世界のアニマルウェルフェア畜産の原則は、イギリスのブランド・レポートから始まり世界獣医学協会の方針ともなっている「五つの自 Five Freedoms」に依拠しています。すなわち以下のような家畜にとって「自由」な飼育方法です。



「飢えと渇きからの自由」

健康と活力の為に必要な新鮮な水と飼料の給与

「不快からの自由」

畜舎や快適な休息場などの適切な飼育環境の整備

「痛み、傷、病気からの自由」

予防あるいは救急診察および救急処置



「正常行動発現の自由」

十分な空間、適切な施設、同種の仲間の存在

「恐怖や悲しみからの自由」

心理的な苦しみ避ける飼育環境の確保および適切な待遇

英語の Wel-fare（一般的訳語；福祉）の語源的意味とは、“（人間も動物も）満たされて Wel, 生きている fare” と捉えられ、Farm Animal Welfare とは“家畜がその行動要求を人間の飼育活動によって満たされて生きている状態”と云えます。すなわち、家畜のアニマルウェルフェア（家畜福祉）とは、家畜が最終的な死を迎えるまでの飼育過程において、ストレスから自由で、行動要求が満たされた健康的な生活ができる状態にあるとともに、それによって人も家畜から癒しを受けるなど、家畜と人が相互に満ち足りた生活を与え合っている状態と定義されます。



酪農



養豚



肉用鶏



肉牛



採卵鶏



代表: 松木 洋一

URL <https://awfc.jp>

MAIL office@awfc.jp

事務局

〒336-0922 埼玉県さいたま市緑区大牧1481-6
池嶋 文児

AWFC



Japan

<https://awfc.jp>

Animal Welfare Food Community Japan
～アニマルウェルフェアフードコミュニティ・ジャパン～

コミュニティの理念

アニマルウェルフェア畜産（家畜福祉畜産）とは、家畜をそのような「行動要求満足度の高い生活状態で飼育する」生産システムであるとともに、そのことによって人も家畜から安全で質の高い「ウェルフェア食品」と精神的な「癒しサービス」をも与えられるという、人と家畜とが相互依存する「ウェルフェア共生システム」と定義することができます。

しかも、“ウェルフェア共生システム”で生産される、これらのウェルフェア商品の価値を実現するためには、生産段階に従事する人たちだけでなく、流通業、食品加工業、レストラン等の飲食業に従事する人たちと共に、かつ、最終消費者である多様な個人がアニマルウェルフェアを重視するライフスタイルをめざして、生産活動と生活活動を結びつけるあらゆる社会的ネットワークを形成していくことが不可欠です。

コミュニティの会員はアニマルウェルフェア価値観をもったライフスタイルを実践して、共にそのようなウェルフェアフードの社会を建設することを理念とします。



コミュニティの活動と未来目標

活動目標

家畜の行動の自由を大切にアニマルウェルフェア畜産業によって、「健康な家畜から安全で品質のよい食品を供給する」事業を実践し、同時に家畜と共に生きることによって「癒しを受ける」ライフスタイルを確立します。

会員がアニマルウェルフェア畜産食品を実現するために、高い家畜福祉価値観をもつ同志の協働によって、相互に助言し合い、また各人の個別事業の補完をし合い、コミュニティ共同体を進化させることを目的とします（コミュニティはAW認証団体ではありません）

協働事業

- ① 自主的にAW飼育改善のガイドラインをつくり、会員農場はそのガイドラインに即したAW飼育の改善を計画的に実行します。
- ② 会員の各農場は、コミュニティのAW飼育ガイドラインに即した、『3か年AW改善計画』を作成しそれを公開します。
- ③ 会員農場のAW飼育改善計画の実施進行状態を会員相互で評価するために、客観的な調査と助言を行う第三者組織を設けます。
- ④ 日本の現状である工場的畜産からの脱皮を図り、AW畜産への転換に努力する実業家を支援するために、情報提供と教育研修の事業を実施します。
- ⑤ コミュニティ・ブランド Community Brand (CB) の「ロゴ」と商品用語「ウェルフェアフード」を商標登録し（登録済）、アニマルウェルフェア畜産の促進に活用します。
- ⑥ AW商品の供給チェーンシステム Supply Chain Systemを畜産経営者、食品企業者、流通業者、外食業者、消費者と協働して開発します
- ⑦ 新規ビジネス事業を会員相互の協働によって開発し、我が国のアニマルウェルフェア畜産の促進に寄与します。

メンバー加入のお願い

会員には以下の資格要件が求められます。

- ① 家畜福祉の価値観を持ち、家畜を丁寧に飼育出来る適正な農場規模を経営管理する
- ② 家畜福祉食品の価値を消費者に供給するためにAW生産に役立つ原料・資材を供給し、その生産物の価値を高めるための加工・流通・販売事業及び料理提供などに従事する人
- ③ 家畜福祉食品の価値を高く評価し、その購入消費によって、アニマルウェルフェア畜産を支援する消費者、農業者、学生、研究者などの個人
- ④ 家畜福祉の価値観をベースとする個人的なライフスタイルを実践している人

会員の類型

【ビジネス会員（A,B,C会員）】

- A会員： AW畜産経営者及び生産委託業
加工販売業・外食業等の多角的経営者
(養鶏、ブロイラー、養豚、乳牛、肉牛の5畜種、その他の家畜)
- B会員： AW原料資材供給業者、加工・流通・販売企業・生協・小売店
- C会員： レストラン・飲食店などの料理提供者

【個人会員】

- D会員： 個人（消費者、農業者、新規就農者、学生、研究者など）



加入ご希望の方は、<http://awfc.jp>
又は連絡先からお申し込みください。